

新治中部地区

新治中部地区別計画推進策定委員会

地域

台村町、森の台、寺山町、中山1~6丁目、上山1~3丁目

明治41年横浜線開通と同時に中山駅が開業し、駅周辺に市街地が形成されました。現在も中山駅を中心に緑区総合庁舎や警察署などの行政機関、福祉保健施設があり、駅前には商店街などの商業施設があります。また、横浜市営地下鉄グリーンラインが平成20年3月開通しました。

一方、南側には県立四季の森公園や長坂谷公園があり、緑豊かな環境となっています。

<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

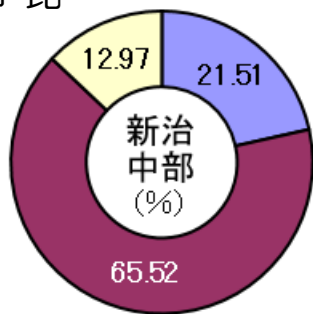
震災時避難場所（地域防災拠点）：上山小学校、中山小学校、中山中学校、森の台小学校

地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

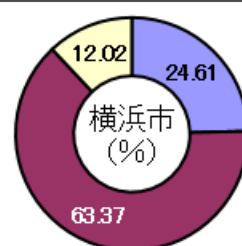
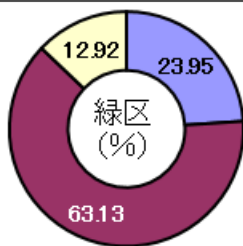
<年齢区分別人口>

令和2年(2020年)9月末

人口比



■高齢比率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) ■年少人口比率(0~14歳)



75歳~	3,607人
65~74歳	3,572人
15~64歳	21,870人
6~14歳	2,794人
0~5歳	1,536人
合計	33,379人

75歳~	22,712人
65~74歳	20,888人
15~64歳	114,899人
6~14歳	14,744人
0~5歳	8,770人
合計	182,013人

75歳~	481,787人
65~74歳	443,753人
15~64歳	2,382,859人
6~14歳	282,869人
0~5歳	169,204人
合計	3,760,472人

新治中部地区 地区別計画

目標1 防犯・防災に強い、安心できるまちにしたい

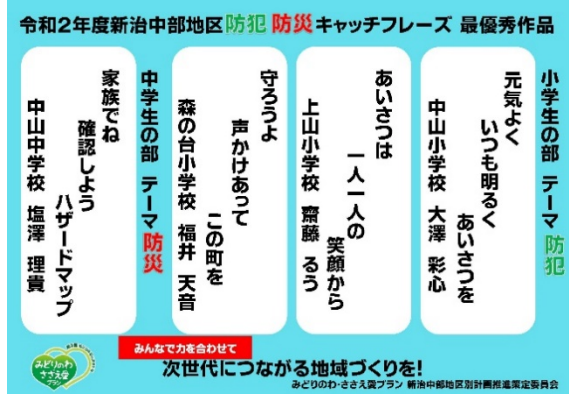
目標2 次世代につながるまちにしたい

～令和2年度の取組～

防犯、防災キャッチフレーズ

地域の防犯・防災意識を高めていく取組として、地域の小・中学生を対象として、小学生は防犯、中学生は防災についてのキャッチフレーズとなる標語を募集しました。

平成25年度から始まり8回目を迎えた今年度もコロナ禍の中、425件という多くの標語が集まり、最優秀4作品を含む35作品が入選作品として選出されました。入選作品の表彰式は例年「地域ふれあいフェスティバル」で行っていましたが、令和2年度は各学校に自治会役員が出向き、表彰を行いました。



アンケート部会の取組

「子どもたちに新治中部にもっと興味や愛着を持ってほしい。それが将来の新治中部の活力につながる」というテーマで専門部会を立ち上げました。当初は幅広くアンケート配布を検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、部会の活動も中断となりました。12月より部会を再開し、コロナ禍で安全に行うための調査方法について活発な意見交換をしています。部会メンバーは、新治中部の子どもたちのことをとても大切に考えており、調査結果を元に子どもたちに必要な取り組みの検討や、自治会のさらなる発展へ繋げようとしています。